

Workshop: transTerritory Forum TSUKUBA

異分野融合による大学イノベーション

11月23日 [水・祝]

筑波大学 5C216 [体芸棟] 13:00-17:00



- 13:00 開会 [総合司会]
13:01 開会挨拶 生命環境系 沼田 治
13:15 来賓挨拶 筑波大学長 山田 信博

基調講演

- 13:20 サイエンスコミュニケーションによる知の創発 ～テッポウエビの教え
科学技術振興機構エキスパート 渡辺 政隆

事例紹介

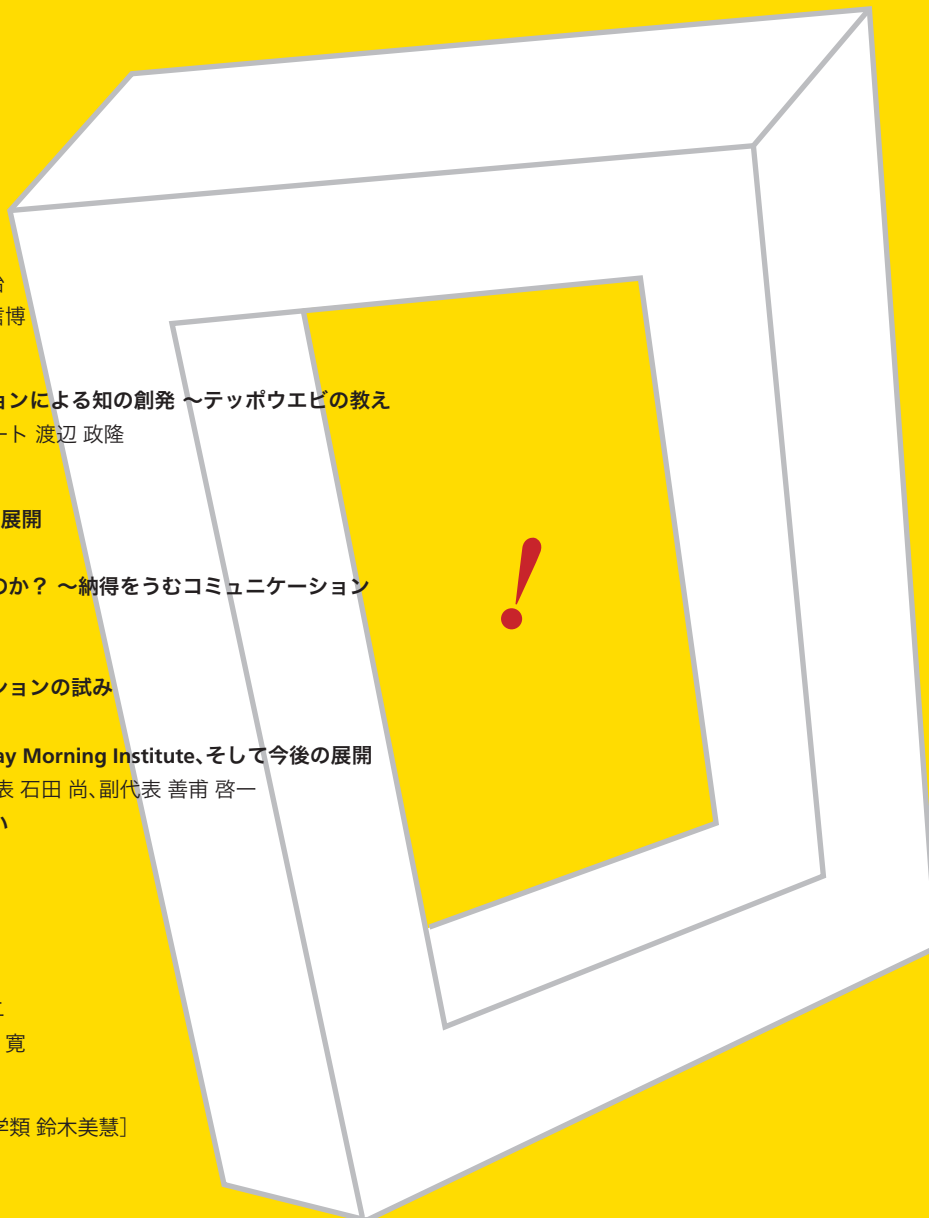
- 13:45 IFERIの取り組みとその後の展開
人文社会系 青木 三郎
- 14:05 ヒトは理解すると納得するのか? ～納得をうむコミュニケーション
医学医療系 三輪 佳宏
[14:25 -14:40 休憩]
- 14:40 サイエンスビジュアル化の試み
芸術系 田中 佐代子
- 13:00 院生プレゼンバトル、Monday Morning Institute、そして今後の展開
つくば院生ネットワーク 代表 石田 尚、副代表 善甫 啓一
- 15:20 研究は「餅は餅屋」で助け合い
体育系 武政 徹
[15:40 -15:55 休憩]

パネルディスカッション

- 15:55 “大学イノベーション”
[司会] 生命環境系 野村 港二
- 16:50 まとめ 筑波大学調整官 今井 寛
- 17:00 閉会

[総合司会: 人文社会系 池田 潤、生物学類 鈴木美慧]

*敬称略



筑波大学はこれまで、さまざまな異分野融合型イノベーションを創出し続けてきました。その強みを活かした「大学イノベーション」モデルの提唱は、科学的にも社会的にも大胆なイノベーションが希求される現在、極めて大きな付加価値を生み出すものです。大学イノベーションとは、「大学による革新的な研究成果の創出」と同時に、「そのような成果創出の加速を目指した大学そのものの革新」を意味します。「transTerritory Forum TSUKUBA」では、異分野融合研究を中心にこれら二つの大学イノベーションを加速させ、その成果を「つくばモデル」として日本全国に、ひいては世界に発信することを目指します。

今回のワークショップではその端緒として、筑波大学における異分野交流/融合の事例紹介をたたき台としつつ、大学イノベーションの可能性と課題についてパネルディスカッションを行います。

ワークショップ終了後17:30より
体芸中央棟南側学生控え室(体パチ)にて
交流会(参加費1000円、学生は無料)を行います。
皆様のご参加をお待ちしています。

主催: transTerritory Forum TSUKUBA

問い合わせ先: 生命環境系教授 沼田 治[世話人]
numata@biol.tsukuba.ac.jp

事務局: 企画室 岩本浩二 iwamoto.koji.gn@u.tsukuba.ac.jp
生物学類 尾嶋好美 ojima@biol.tsukuba.ac.jp

<http://tfft.tsukuba.ac.jp/>



つくばセンター(つくば駅)から「筑波大学中央」行き、
または「筑波大学循環」バスで、「筑波大学西」バス
停で下車 *つくばセンターからの所要時間 約10分